

審査の結果の要旨

氏名 松原 智恵子

出産環境は、その後の母児の健康へ影響を及ぼすことが報告されている。フィリピンでは、産婦死亡率(Maternal Mortality Ratio: MMR)が高かったビリラン県において、MMRを低減させるため、自宅出産介助を行った伝統的産婆への罰金規制を2007年に施行した。また国際協力機構(JICA)もこの流れを受けて、県内の施設出産率の向上支援を行い、その結果として、同県の施設出産率は2005年の30%から2009年の94%へと飛躍的に向上した。急激な施設出産の増加により施設における医療サービスに対する満足度の低下が危惧されたものの評価はなされていなかった。そこで本研究の第1部では、まず出産関連の医療サービスに対する満足度測定スケールの信頼性および妥当性を検討した。満足度スケールには、総合的満足度を測定する英語版 Client Satisfaction Questionnaire (CSQ-8)の現地語版を用い、ビリラン県外のセブアノ語地域およびワライ語地域の病院で、合併症なしに出産した約100名の経産婦を対象として行った。第2部では、第1部で検討したCSQ-8満足度スケールを用い、ビリラン県の保健センター担当地域を抽出単位とし、等確率標本抽出法で population-survey を実施した。そして、自宅出産に対する罰金規制施行前の2006年に出産した母親882名を調査、自宅と保健施設のどちらで母親の満足度が高いかを比較した。また、罰金規制(2007年)後の2009年に出産した母親1153名にも調査を実施、罰金規制後の出産時の医療サービスに対する満足度も測定した。なお、JICAによる母子保健プロジェクトが実施されていたため、出産関連の医療サービスに対する満足度に影響を与える因子についても検討した。

その結果、以下の結果を得た。

1. 第1部で、セブアノ語およびワライ語のCSQ-8スケールは、いずれもクロンバック α 値が0.70を超え、かつ、主成分分析の結果のスクリー・プロットの傾きの変化から第1因子であることが確認された。いずれのCSQ-8スケールも信頼性および妥当性を備え、出産時ケアの満足度を測定するスケールとして用い得ることを確認した。
2. 第2部において、法規制前の population-survey (2006年)においては、セブアノ語およびワライ語の両集団とともに、自宅出産より施設出産で高い満足度を示した。2007年の法規制後は、大幅な施設出産数の増加があり、その増加に伴う医療サービスの質の低下、低所得層の低い満足度などが危惧された。しかし、法規制後も、施設出産時の医療サービスに対する満足度スコアの順位変動はなく、施設出産におい

て自宅出産より満足度の高い状態が維持されていた。さらに、母親の死亡率が徐々に減少する傾向もみられた。また、これらの結果に関し、JICAによる母子保健プロジェクトの介入も影響をもたらしたことが示唆された。

3. 第2部で、CSQ-8スコアが低い層は、セブアノ語集団では、自宅出産であること($p < 0.001$)、wealth index が最も高いこと ($p = 0.010$)、帝王切開を受けていること ($p = 0.004$)、医療手技の説明を受けていないこと ($p < 0.001$)、経済的困難があったこと ($p < 0.001$)、医療施設へのアクセスが困難であったこと ($p < 0.001$) が示された。一方、ワライ語集団では、自宅出産であること ($p < 0.001$)、低年齢であること ($p = 0.035$)、wealth index が最も高いこと ($p = 0.017$)、医療手技の説明を受けていないこと ($p < 0.001$)、医療介入の決定へ不参加であること ($p < 0.001$)、経済的困難があったこと ($p < 0.001$) が要因として示された。

本研究では、出産時の医療サービスに対する満足度を測定するため、信頼性および妥当性を備えた現地語の CSQ-8 スケールを作成した。さらに、本スケールによって、自宅出産への罰金規制施行前には、自宅出産より施設出産での医療サービスに対する満足度が高かったこと、および、施設出産での高い満足度は、法施行に続く施設出産率の急激な上昇後もなお損なわれなかったことを示した。この2つの点において、これは貴重な研究である。本研究において得られた知見は、受益者の満足度を測ることにより、法規制などによって生じ得る施設出産増加後に想定される医療サービスの質の低下の可能性を評価し、かつ、その低下を防ぐための方法論を示したという点においても有益なものといえる。以上、本研究は、フィリピンと類似した途上国の母子保健分野に重要な貢献をなすものであり、学位の授与に値するものと考えられる。